

福島 の魅力を 分かりやすい英語で 世界に発信中!

さまざまな花が福島市内を春色に染める季節がやってきました。福島市観光案内所のインバウンド・アドバイザー（外国人旅行者の案内などを行うスタッフ）として活躍するクームズ・アンドリュースさんに福島市の魅力を伝える上で大切にしていることなどを伺いました。



外国人は、梅の花を見てモチェリーブロッサム(桜)。全部がチェリーブロッサムと思っちゃう。梅はプラムブロッサム。外国人も花の種類が分かったらもっと楽しめる。レンギョウ、ボケ、桃とかもいろいろな花があるよと伝えたい。

福島は第二のふるさと

クームズ・アンドリュース（以下、アンディ）さんは、JR福島駅西口の福島市観光案内所で外国から来られるお客さまに福島市内の観光スポットやアクセスなどの案内をしたり、観光パンフレットの英訳や動画の制作、SNSを使用しての情報発信などの仕事をしています。福島を第二のふるさとというほど、「福島愛」にあふれるアンディさんは、日本語もとても流ちょうです。

福島の役に立ちたいと思い 大学院で翻訳を勉強

アンディさんと日本語の出会いには、大学時代までさかのぼります。「私は、小学校の先生を目指してました。必修科目に外国語がありました。日本語を履修しました。それがきっかけで日本に来て福島県中島村のALT（外国語指導助手）を経て、現在に至るというわけです」

2011年3月に結婚されたアンディさんは、震災時も帰国しませんでした。2014年、仕事の契約終了を機に一旦帰国し、大学院で翻訳を学びました。それは、もう一度日本語をきちんと勉強して福島の役に立ちたいと思ったからでした。

名所・旧跡が 数多くあることも福島の魅力

そんなアンディさんに福島市の魅力を訪ねると「四季がはっきりしていて、季節を肌で感じられるところ。温泉地や果樹園が市街地から近くにあつて、名所・旧跡も数多くあるのがいい」と話してくださいました。さらに「外国人が持つ日本のイメージは『サムライ』。でも、本当はもっと古くから今日までの歴史がある。福島の歴史や文化の奥深さは、外国人にもきっと伝わるはず。例えば、宮畑遺跡や民家園、俳句、こけしなどです」

アンディさんが勤める観光案内所には、タイや中国、ドイツ、フランスなど英語が母国語でない方々もたくさんやってきます。「でも大丈夫。分かりやすい英語で福島の魅力を伝えていきます。子どもたちに英語を教えていたことが今、役に立っています」とアンディさん。今後は、「外国人旅行者がインターネットで福島のことを検索した時に、福島の美しい景色やおいしい食べ物、お祭り、温泉などの情報がどんどん出てくるように工夫していきたいとのこと。旅行で福島にいらしたらぜひ、アンディさんを訪ねてくださいね。」



クームズ・アンドリュースです!!
アンディと呼んでください!



インバウンド・アドバイザー
クームズ・アンドリュース さん
Andrew Coombs

profile -プロフィール-
1978年、豪州生まれ。2006年から2014年まで福島県中島村の幼稚園、小・中学校で英語を教える。2016年4月に再来日し、同年10月から（一社）福島市観光コンベンション協会のインバウンド・アドバイザーとして活躍中。家族は、福島市生まれの妻と長女の3人。

はなみやま
花見山
ウォーキング
トレイル
(渡利)

ビューティフル
Beautiful!
(美しい)

ウメ、ソメイヨシノ、レンギョウ、ボケ、ハナモモなど約70種類もの花々が百花繚乱のごとく咲き競います。期間中は観光ボランティアガイド「ふくしま花案内人」が常駐し、見どころを紹介してくれるのもうれしい。晴れた日に花見山の頂上まで登ると吾妻小富士も見えます。桜と菜の花の競演スポットも必見です。

見頃 3月下旬～4月中旬

福島市観光案内所 ☎024-531-6428 📍 臨時駐車場有り(花見山までのシャトルバスあり)
 東北自動車道福島西1Cまたは福島飯坂1Cから車で30分 ・JR東北新幹線・東北本線福島駅から福島交通バス渡利南回り「花見山入口」下車さらに徒歩20分
 ※開花期間中の臨時バス運行や交通規制などは裏表紙(P8)参照。